

日本工学院八王子専門学校	開講年度	2019年度（平成31年度）	科目名	アンサンブル3	
科目基礎情報					
開設学科	ミュージックアーティスト科	コース名	プレイヤーコース	開設期	前期
対象年次	2年次	科目区分	必修	時間数	30時間
単位数	1単位	授業形態	実習		
教科書/教材	リードシートを配布する。				
担当教員情報					
担当教員	松川・小澤・南・満園・平泉		実務経験の有無・職種	有・ミュージシャン	
学習目的					
デビューに向けた音楽活動やオーディションにおいて、オリジナル楽曲の演奏力・表現力が必須です。近年ではアーティストがSNSなどのツールを活用して自らのパフォーマンスを発信できる力が特に重要視されています。学生が多彩なメンバーとバンドやユニット形式でグループ演奏を通じ、より実践的な演奏技術を習得し、コミュニケーション能力を高めます。洋楽・邦楽における代表曲を演奏し、グルーブや演奏技術、アレンジ術、楽器演奏のアプローチ方法を学びます。さらに、ここで身に着けたスキルを、オリジナル楽曲のアレンジや制作につなげていきます。また授業内においてミニライブやレコーディング、動画撮影を繰り返し行うことによって自らの演奏に客観的に捉え、更なる演奏技術の向上に向けて努力する素地をつくるとともに、発信力についても強化することを目的とします。					
到達目標					
代表曲のリードシートを読み、グループでコミュニケーションをしながら、演奏ができる。アレンジ方法やアプローチ方法を応用し、オリジナル曲を制作することが出来る。ミニライブやレコーディング、動画撮影などを繰り返しながら、自らの演奏に客観性を持ち、さらなる上達やプロモーション方法に繋げることが出来る。学内のミニライブを実施。人を魅了する演奏をし、ネットやチラシなどを使い、自ら宣伝する知識や技術を習得することで、目標達成とする。					
教育方法等					
授業概要	リードシート読み、演奏をする。パート別レッスン後、授業ごとにバンドを組み、代表曲を通して、演奏技術、グルーブや曲構成、アレンジを読み解き、オリジナル作成への技術と知識を高める。2回1曲を基本に1回目にパート別レッスンを行い、2回目にバンドヴォーカルの授業と連携しアンサンブルを完成させる。曲に対しての予習、復習をし、個人練習ではなく、グループ演奏をする。周りとのコミュニケーションを図りながら進める。15回目の最終授業で、ライブ形式の発表を行う。				
注意点	グループワーク授業の為、理由のない遅刻や欠席は認めない。また、挨拶やスタジオの使い方（詳しくは、最初の授業で説明）を徹底し、守れない学生には厳しく対応する。片付けは授業時間内に行う。リードシートを読み、演奏することが出来る技能が必要です。周りとのコミュニケーションも必須となるため、積極的に発言することは重要だが、まったく関係のない私語は厳しく注意する。授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。				
評価方法	種別	割合	備 考		
	実技	30%	試験と課題を総合的に評価する		
	ライブ	10%	授業内容の理解度を確認するために実施する		
	課題	20%	授業内容の理解度を確認するために実施する		
	成果発表 (口頭・実技)	30%	授業時間内に行われる発表方法、内容について評価する		
	平常点	10%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する		
授業計画（1回～15回）					
回	授業内容		各回の到達目標		
1回	課題曲1「come together(beatles)」		課題曲「come together (beatles)」パート別レッスン後、バンドに別れ演奏できる。		
2回	課題曲1		課題曲「come together (beatles)」ヴォーカルを入れて、バンドに別れ演奏できる。		
3回	課題曲2「決戦は金曜日」		課題曲「決戦は金曜日」パート別レッスン後、バンドに別れ演奏できる。		
4回	課題曲2		課題曲「決戦は金曜日」ヴォーカルを入れて、バンドに別れ演奏できる。		
5回	課題曲3「LongTrain Runnnin'」		課題曲「LongTrain Runnnin'」パート別レッスン後、バンドに別れ演奏できる。		
6回	課題曲3		課題曲「LongTrain Runnnin'」ヴォーカルを入れて、バンドに別れ演奏できる。		
7回	課題曲4「it's too late」		課題曲「it's too late」パート別レッスン後、バンドに別れ演奏できる。		
8回	課題曲4		課題曲「it's too late」ヴォーカルを入れて、バンドに別れ演奏できる。		
9回	課題曲5「When a man loves aWoman」		課題曲「When a man loves a Woman」パート別レッスン後、バンドに別れ演奏できる。		
10回	課題曲5		課題曲「When a man loves a Woman」ヴォーカルを入れて、バンドに別れ演奏できる。		
11回	課題曲6「Just the two of us」		課題曲「Just the two of us」パート別レッスン後、バンドに別れ演奏できる。		
12回	課題曲6		課題曲「Just the two of us」ヴォーカルを入れて、バンドに別れ演奏できる。		
13回	前期の復習、発表会準備1		課題曲の中から選曲し、発表に向けて復習、練習を行う。		
14回	前期の復習、発表会準備2		課題曲の中から選曲し、発表に向けて復習、練習を行う。		
15回	前期のまとめ、授業内ライブ		全体のまとめ 授業内ライブ		